



2023年3月13日

報道関係各位

白戸ゼミによる上土のまちづくりに関する活動報告会

拝啓 春寒の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて松本大学観光ホスピタリティ学科白戸ゼミは、上土町および上土商店街のまちづくりに関わり、様々な活動を行ってきました。その成果を2022年度の卒業研究として取りまとめましたが、今回卒業にあたり地元の方々に報告とこれからのまちづくりについて提言を行う「まちづくりに関する発表会」を卒業式終了後の3月17日（金）に上土ふれあいホールにてことになりました。

卒業論文は3つのグループによって、それぞれ「商店街を活性化させるために必要なものはなにか～上土商店街の事例から学ぶ～」 「景観から考えるまちづくり～上土町のデザインコードを事例に～」 「『若者』をキーワードにした商店街づくりの可能性～上土商店街の事例から～」としてとりまとめられました。「商店街を活性化させるために必要なものはなにか～上土商店街の事例から学ぶ～」では、上土の商店街づくりの歴史を掘り起こし上土商店街が映画を楽しんだ家族連れでにぎわうことによって現在に至るまで来街する常連客の存在に注目しています。また景観から考えるまちづくり ～上土町のデザインコードを事例に～」ではまちづくりが住民主体で進められたことによって景観形成に寄与したことを明らかにしています。さらに『若者』をキーワードにした商店街づくりの可能性～上土商店街の事例から～」では、2008年に最後の映画館である上土シネマが閉館して以降、若者の来街が激減したことを踏まえ、将来の顧客を確保するために高校生や大学生などの若者を再び街に取り戻すにはどうしたらよいかを考えています。

以上の研究成果を発表しそのうえで今後上土商店街と一緒にどのような取り組みをしていくかについて意見交換を行います。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしく願いいたします。

敬具

記

日時： 2023年3月17日（金） 16時30分～

場所： 上土ふれあいホール

主催： 松本大学 白戸ゼミ

参加者： 松本大学白戸ゼミ学生・大正ロマンのまちづくり協議会関係者 他

以上